

Camera Eye

— カメラアイ —



八雲中学校2年生国際交流

ドキドキ!ワクワク 英語の授業

2月23日、英語のコミュニケーション能力を育成することを目的に、関西外国語大学の留学生13人を招き、国際交流授業が行われました。

はじめに中学生が普段習っている英語力を活かしながら劇を披露し、その後、12のグループに分かれ大阪の観光名所の紹介などを英語で話していました。

最後に、「羽根つき」だるまさんがころんだなどのゲームを英語で話しながら楽しみました。

松本紀容子校長は、「市では初めての授業で、うまくコミュニケーションがとれた」と喜びをのべました。

市婦協結成55周年記念

「婦人のつどい」開催

2月4日、エナジーホールで市婦人団体連合協議会（会長・伏井不二子氏）が、結成55周年記念「婦人のつどい」を開催しました。

第1部の式典では、婦人会員に感謝状の贈呈がありました。

第2部では、寺内さくら保育園・大谷典子園長による「これからの女性の生き方」をテーマに、記念講演がありました。

第3部の婦人文化祭では、9校区の婦人会による舞台発表があり、合唱や民謡、川柳、ダンスなどの華やかな出し物に、約300人の来場者は楽しんでいました。





箏の体験授業

和楽器に触れ 奏でる楽しさ

2月12日、庭窪小学校（土江俊幸校長で、守口ロータリークラブ（会長・白井孝彦氏）のご協力のもと、箏の体験授業が行われました。

大阪音楽大学名誉教授・中島警子氏を講師に招き、箏や尺八、三味線の楽器説明を受けた後、「六段の調」「春の海」の演奏を鑑賞しました。その後、5年生2クラス（62人



と6年生2クラス（71人）が、実際に箏の演奏を体験しました。右手の親指、人差指、中指に箏爪をつけ、「さくらさくら」など練習曲の指導を受けました。

講師の熱心な指導もあり、子どもたちは真剣に練習を重ね、全員で美しい音色を奏でられるようになりました。

なお、この体験授業は2月13日に守口小学校でも実施されました。



ムーブ21へ図書寄贈

詩に触れてほしくて



2月6日、高丸もと子さん（枚方市在住）が市教育委員会を訪れ、ムーブ21の蔵書として図書80冊の寄贈がありました。

高丸さんは、かつて本市の小学校教諭であり、平成28年4月開校予定の「さつき学園」の校歌の作詞をされました。子どもたちが詩に触れる機会

が少しでも増えればとの思いから、作詞の謝礼を全額使って図書を購入され、首藤修一教育長より、感謝の言葉を受けました。



アルミ缶リサイクル活動が大きく花開く

社会福祉の充実へ寄付

2月20日、御幸地区防災ネットワークのみなさんが守口市役所を訪れ、「社会福祉の充実に役立ててください」と、寄付の申し出がありました。

この寄付金は、アルミ缶リサイクル協会より日ごろのアルミ缶リサイクル活動への表彰を受けた際の副賞を、全額寄付していただいたものです。

西端勝樹市長は「ありがと〜ございませす。有効に活用させていただきます。ありがとうございます」とお礼を述べました。



インフォメーションボード贈呈式

ぜひ、ご覧ください！

イオンモール大日の2階連絡橋に、イオンモール大日から寄贈を受けたインフォメーションボードが設置され、2月22日に贈呈式が行なわれました。イオンモール大日の上野伸宏ゼネラルマネージャーは、「このインフォメーションボードを有効活用し、地域貢献に寄与できることを望みます」と述べられました。

西端勝樹市長は、「市内産業のPRを含め、多くの情報発信に活用させていただきます」と感謝状を手渡ししました。

守口市掲示版



なんでも鑑定団がやってきた

守口門真商工会議所青年部 創立30周年記念事業

3月8日、大阪国際大学奥田メモリアルホールで、「出張！なんでも鑑定団in守口」の収録が行われました。会場には800人を超える人が集まり、石田靖さんの司会で大盛り上がり。守口市に關係するお宝が披露された時は、

一段と大きな歓声や拍手が起きました。観覧者は、テレビの放映が楽しみだと話していました。この内容は、4月7日(火)午後8時54分からテレビ大阪(7チャンネル)で放映(予定)されます。

出場者 松浦仁志さん▶



日時 平成27年3月8日(日)
開場 12時00分
開演 13時00分
(15時30分終了予定)

